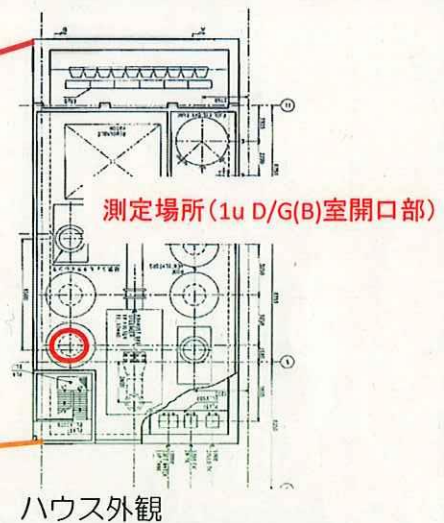
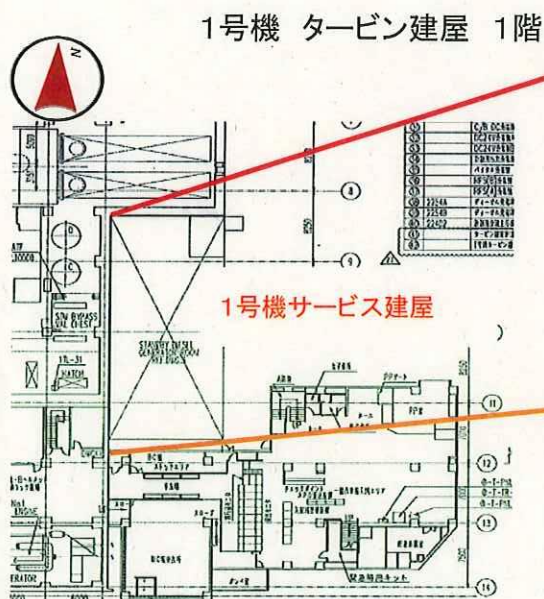


承認	審査	作成

# 放射線サーベイ記録(1/2)

測定目的	1号機 T/B D/G室ダスト測定	測定項目	■ $\gamma$ □ロスマ ■ダスト   □核種分析
測定場所	1u T/B    1F D/G室屋上	測定者	
測定日時	2017/2/20    14:30 ~ 15:15 2017/2/28※    10:15 ~ 10:25※	測定器 (換算定数)	F1-CDS-043 F1-GMAD-211 F1-HS-085
測定条件	天候:晴れ	区域区分	—

△:ダスト測定箇所    ×:線量率



※開口部より6.8m程度ホースを挿入し、  
D/G室のダストを採取

## △ 空气中放射性物質濃度 (CDS)

空气中放射性物質濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	グロスカウント (cpm)
△    2.5E-05 <5.8E-06※	350 80※
採取時間: 14時30分 ~ 15時15分	
採取流量: 114.7 L/分	
BG: 70cpm    70cpm※	
換算定数: $8.87 \times 10^{-8} \text{Bq/cm}^3 \cdot \text{cpm}$	
検出限界値: $5.8 \times 10^{-6} \text{Bq/cm}^3$	
検出限界値: $5.8 \times 10^{-6} \text{Bq/cm}^3$	

GMA D測定 時定数: BG30秒、試料10秒

※2/28に再測定

※再測定の結果、下がったことから  
天然核種の影響で検出されたと  
推察する。

## ハウス内



開口部※



× 14.00mSv/h

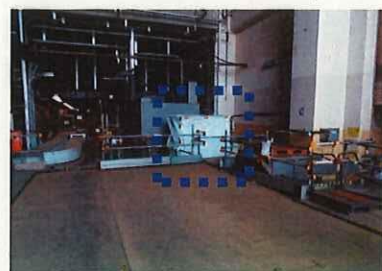
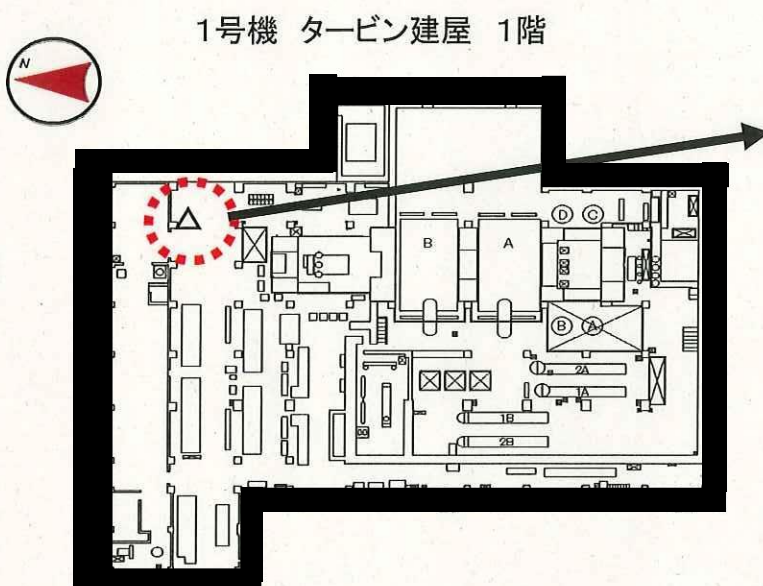
※ 開口部より約3m程度挿入し、ホットスポットによる  
ピット内雰囲気線量率測定。



# 放射線サーベイ記録 (2/2)

測定目的	1号機 T/B H/B室ダスト測定	測定項目	■ $\gamma$ □スミア ■ダスト   □核種分析
測定場所	1 u T/B    1 F タービン大物搬入口	測定者	
測定日時	2017/2/20    13:18    ~    14:03 2017/2/28※    10:15    ~    10:25※	測定器 (換算定数)	F1-CDS-043 F1-GMAD-211 F1-HS-085
測定条件	天候:晴れ	区域区分	—

△：ダスト測定箇所    ×：線量率



ハウス拡大



※開口部より6.8m程度ホースを挿入し、  
H/B室のダストを採取

## △ 空气中放射性物質濃度 (CDS)

空气中放射性物質濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	グロスカウント (cpm)
△    9.8E-06 <5.8E-06※	180 90※
採取時間: 13時18分 ~ 14時03分	
採取流量: 114.7 L/分	
BG: 70cpm    70cpm※	
換算定数: $8.87 \times 10^{-8}$ Bq/cm <sup>3</sup> · cpm	
検出限界値: 5.8E-06 Bq/cm <sup>3</sup>	
検出限界値: 5.8E-06 Bq/cm <sup>3</sup> ※	

GMAD測定 時定数: BG30秒、試料10秒

※2/28に再測定

※再測定の結果、下がったことから  
天然核種の影響で検出されたと  
推察する。

## ダスト採取時



## 開口部※



× 3.7mSv/h

※ 開口部より約3m程度挿入し、ホットスポットによる  
ピット内雰囲気線量率測定。